

第 80 号 平成28年10月1日号

福祉むらやま

編集と発行

社会福祉
法人 村山市社会福祉協議会

電 話 52-0321 F A X 55-7470

困ったときは相談してください！ 地域包括支援センター

市や介護、医療、福祉などの関係機関と協力して、地域のみなさんの健康、生活、財産、権利などを守るために置かれている機関で、どなたでも利用できます。

地域に住むみなさんからのさまざまな相談や悩みを聞いたり、地域で活躍するケアマネジャーを助けたりしながら、安心できる地域、暮らしやすい地域をつくります。

地域包括支援センターでは、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師等が中心となって高齢者の支援を行います。職員はそれぞれ専門分野をもっていますが、専門分野の仕事だけを行うのではなく、互いに連携をとりながら「チーム」として総合的に高齢者を支えます。

わたしたちに
ご相談ください！

主任ケアマネジャー



社会福祉士



保健師等



介護のこと

介護保険を利用したいのですが、どうすればいいですか？

まず市への申請が必要です。本人または家族が申請に行けないなどの場合には、地域包括支援センターが手続きを代行することもできます。

要支援と認定されたのですが、その後はどうすればいいですか？

介護保険のサービスを利用するための計画（介護予防ケアプラン）をたてますので、ご連絡ください。



お困りのことがあれば、地域包括支援センターへ ☎53-9123

ひとり、ひとりのやさしさが
あなたの住む町を、
もっと、やさしくしてくれます



赤い羽根共同募金は一世帯600円、歳末たすけあいはいは一世帯300円のご協力をお願いしているところです。

共同募金運動は今年度で70回目を迎えます。赤い羽根共同募金が昭和22年「国民たすけあい共同募金」として始まりました。今年度は、70回目という節目の年ということで更に皆さんが主体となれるような募金活動を目指しております。

赤い羽根共同募金
歳末たすけあい運動
が始まります



この広報紙は、赤い羽根共同募金の
配分金で作成しています

平成 27 年 4 月から生活困窮者への支援制度がはじまり、村山市社会福祉協議会に相談窓口を設置しております。

「村山市生活自立支援センター」

病気で働けない…
社会に出るのが怖い…
生活に困っている…
将来が不安…
などの色々なお悩み

- 解決に向けたプランの作成
- 生活福祉資金の貸付（総合支援資金・緊急小口）
- 住居確保給付金の給付
- ハローワークへの同行

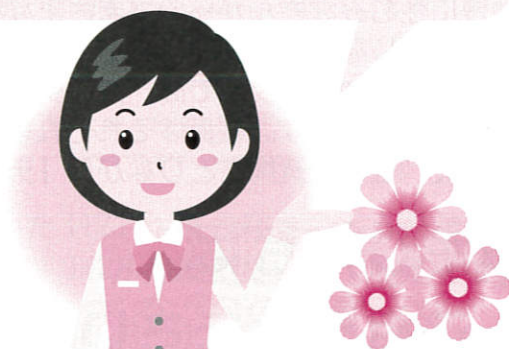
ひとりで抱え込まず、まずはご相談下さい！

専用ダイヤル☎

0237-53-3787

地域の相談窓口と一緒に考え、
解決へのお手伝いをいたします。
もちろん、ご家族などまわりの方
からのご相談でも受付いたします。

**相談
無料**



こんにちは！認知症地域支援推進員です。

平成27年度から村山市に配置されています。

- ☆認知症やその家族への相談業務
- ☆認知症サポーター養成講座の開催
- ☆安心おかえり登録事業のお宅訪問
- ☆認知症ケアパスの作成や普及
- ☆関係機関とのネットワーク作り
- ☆認知症カフェの運営支援に向けた活動
- ☆若年性認知症患者の支援推進



を主な活動としています。



今後、皆さんとお会いすることもあると思いますが、
どうぞよろしくお願いいたします。

地域包括支援センター ☎0237-53-9123



地域福祉情報

地域福祉係の電話番号は ☎ 53-9155 になりました。

介護予防サポーター養成講座

介護予防体操教室のサポーターになりませんか？

自身の健康のためにもどうぞ!!
参加者には素敵な特典がございます。

◇全 4 回コース：毎回木曜日

(11/17・12/8・1/12・2/9)

◇時間：午後 2 時～ 4 時

◇定員：15 名程度

◇お申し込み：10/27 (木) まで

この DVD は、県共同募金より助成を受け、皆さんが地域や地区において自主的に集まり、介護予防体操を行えるようにと作成しました。

健康運動指導士や理学療法士、作業療法士など、市内のスペシャリストの方々に協力をお願いしました。

これから、市内の市民センターなどで体操教室の開催を予定しています。

またお知らせいたしますので、皆様ぜひご参加ください！



誰でも楽しみながらできる内容です！

介護予防体操

DVD 完成！

いつまでもイキイキ元気！

「活動紹介ガイドブック」で 楽しみを見つけませんか？

村山市内で活動している色々な団体さんをご紹介しています。

楽しみを見つけて積極的に参加することも、認知症予防・介護予防のひとつです。お気軽にお問い合わせてください。

ガイドブックは無料でお渡ししています。



福祉サークル⑩の会

★活動紹介

・食事サービス

概ね 70 歳以上の方に月 1 回手作り弁当をお届けしています。

・声の宅配

目の不自由な方のために市報をテープに録音しお届けしています。

・施設訪問・ふれあい訪問

市内福祉施設や 70 歳以上の一人暮らし高齢者宅に訪問し、一緒にお話しをしたり、福祉サービスの情報などもお伝えします。

★仲間募集

一緒にボランティア活動をしてみたいという方、ぜひ仲間になりましょう。
ご連絡お待ちしております！

募集中!

食事サービスや声の宅配を利用してみませんか？

⑩の会のサービスを利用してみたい方はいらっしゃいませんか。
お気軽に社会福祉協議会までお問合せください！

「救急医療情報キット」

あらかじめ「かかりつけ医」や「持病」などの医療情報を専用の容器に入れておき、救急車を呼ぶ時などの緊急時にその情報を活かします。

◇自宅保管用 安心キット



現在の作成者
約 3,916 名

◇外出時携帯用 命のカプセル



現在の作成者
約 275 名

希望する方には無料で配布しております

「家屋補修」

◇今年も実施します

協力企業によるボランティア事業として、低所得世帯の家屋補修を行います。お困りの方はいませんか？ 10 月上旬までに、各地区担当の民生委員へご相談ください。

赤い羽根共同募金運動が 全国一斉にはじまります



■ 実施期間：10月1日～12月31日

■ 目標額：一世帯あたり 600 円を目標にご協力をお願いします



※ なぜ募金なのに目標額があるの？

赤い羽根共同募金は、配分計画に基づく**計画募金**です。
事前に福祉団体や施設からの申請を受け、必要性・緊急性を精査し、あらかじめ事業推進に必要な額の計画をたて、これを目標とします。
ここから、市町村ごとに一世帯あたり必要最小限の目標額を割り出してご協力をお願いするものです。
あくまでも募金ですので強制ではなく、任意のものです。

■ 募金の使いみち：皆様からお寄せいただいた H27 年度の募金による県からの配分金（3,692,678 円）は、H28 年度に村山市でのさまざまな福祉活動に役立っています。

・ ふれあいいきいきサロン事業の推進 1,000,000 円	・ 老人クラブ活動事業 150,000 円
・ いきいきネットワーク推進事業 560,778 円	・ 障がい者団体の活動支援 80,000 円
・ 心配ごと相談所の開設 60,000 円	・ 低所得・被要保護世帯家屋補修事業 94,900 円
・ 福祉むらやまなど広報誌の発行 200,000 円	・ 地域在宅福祉事業 300,000 円
・ 地域ごとの福祉活動の推進 1,247,000 円	

本誌に関する、ご意見・お問い合わせはこちらまで

社会福祉法人 村山市社会福祉協議会

〒995-0035 村山市中央 1-5-24

TEL (0237) 52-0321 FAX (0237) 55-7470

E メール murayamasi-syakyo@themis.ocn.ne.jp

最新情報は ホームページ (<http://www.mrymshakyo.org/>)
でご覧いただけます。QRコードもご利用ください。

地域福祉を通じての心温まるお話などもお待ちしております



◆社協までの地図◆



